練習試合	試合 2015 年 8 月 4 日			矢掛高校 VS 関西高校				@ 矢掛塚場			
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	
矢 掛	1	0	2	1	0	0	1	0	1	6	
関 西	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

矢 山木 一 林

A 4 ⊏ □□ + 3

矢掛高校の先発は1年生右腕の山木 (美星中)

- 1回表、矢掛高校の攻撃。先頭の多賀圭吾(矢掛中)が四球で出塁する。続く竹井(美星中)が右前打を放ち、さらに林(真備東)の進塁打で、一死二・三塁のチャンスとなる。ここで4番の三澤大地(真備東中)が内野安打を放ち、多賀圭吾が生還。二死から、片岡(矢掛中)が死球で出塁し暴投で追加点のチャンスをつくるも、後続が倒れ追加点ならず。矢掛高校は、初回に1点を先制する。
- 1回裏、関西高校の攻撃。山木の好投により三者凡退と好調の立ち上がりを見せる。
- 2回表、矢掛高校の攻撃。先頭の高見(矢掛中)が失策で二塁まで進むも、後続が続かず無得点に終わる。
- 3回表、矢掛高校の攻撃。一死から林が四球を選び、続く三澤大地が強烈な左越三塁打を放ち、1点を追加。さらに片岡の犠飛で、この回2点を追加する。
- 3回裏、関西高校の攻撃。先頭打者に四球を与え出塁を許し、牽制悪送球で二塁へ進まれる。だが、続く打者の 犠打を三塁タッチとし、得点を与えない。
- 4回表、矢掛高校の攻撃。先頭の高見が内野安打で出塁し、三澤魁太(真備中)の進塁打で二塁へ。続く山木が 右越二塁打を放ち1点を追加。続くチャンスは後続が抑えられ、この回攻撃を終える。
- 5回裏、関西高校の攻撃。山木のコントロールの良い投球により、三者凡退。
- 6回裏、関西高校の攻撃。先頭打者に死球で出塁を許し、犠打を決められる。さらに二死から四球を与え、二死 ー・二塁のピンチとなるも、三盗を捕手:林が見事な送球で盗塁刺とし、このピンチを乗りきる。
- 7回表、矢掛高校の攻撃。二死から林が四球で出塁し、盗塁を決める。続く三澤大地も四球で出塁する。このチャンスに重盗と悪送球で、1点を追加する。
- 8回表、矢掛高校の攻撃。先頭の多賀尚が中前打で出塁。ここで代打:山室(美星中)が登場するも左飛に倒れる。矢掛高校はチャンスを作ることができない。
- 9回表、矢掛高校の攻撃。先頭の山木が四球で出塁し、続く多賀圭吾の犠打で進塁。ここで竹井の打球が失策となり、1点を追加。さらに、盗塁でチャンスを広げ、林が放った右前打で二塁走者が本塁を狙うも、タッチアウトとなる。
- 9回裏、関西高校の攻撃。二死から最後は遊飛で抑え、完璧に守りきり試合終了。

矢掛高校は関西高校に 6-0 で勝利した。この試合では7安打8盗塁と機動力を発揮できた。山木の無安打無得点試合達成と、無失策の守備陣も評価できる。この試合で自信をつけられた部分もあるが、走塁判断ミスや飛球の多さなど課題も多く見つかる試合であった。毎日の練習や、これからの練習試合で課題を克服し、さらに上を目指し頑張っていきたいと思う。 (文責:齋藤 穂香)

新チームの戦績 4 勝 0 敗 0 分